

令和7年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	25057										
講習名	探究と対話で創るグローバル教育—国際理解の原点を問い直す—										
講習活用区分	<input type="radio"/>	自主研修	<input type="radio"/>	中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）							
	<input type="radio"/>	兵庫県15年研・20年研等、神戸市アドバンス教員研修									
実施日時	令和7年8月22日(金) 10:00～16:00								振替対応	無	
募集人数	30人		最小開講人数	3人							
実施形態・会場	対面型										
	神戸キャンパス				教室	未定					
対象校種	<input type="radio"/>	保育士	<input type="radio"/>	幼稚園教諭	<input type="radio"/>	小学校教諭					
	<input type="radio"/>	中学校教諭	教科指定:	無	<input type="radio"/>	高等学校教諭	教科指定:	無			
	<input type="radio"/>	特別支援学校教諭	<input type="radio"/>	養護教諭	<input type="radio"/>	栄養教諭	その他対象:				
対象職位	<input type="radio"/>	若手	<input type="radio"/>	中堅	<input type="radio"/>	ベテラン	<input type="radio"/>	学校管理職	<input type="radio"/>	トップリーダー	
担当講師	講師1	氏名:	岩見 理華			所属:	兵庫教育大学				
	講師2	氏名:	多田 孝志			所属:	金沢学院大学				
	講師3	氏名:	佐藤 真久			所属:	東京都市大学				
到達目標	国際理解教育の原点を学び、グローバル教育の意義を再考する。探究と対話を活用した教育実践の基礎を習得し、事例を通じて具体的な応用方法を探る。最終的に、学習者が主体的に国際課題に向き合い、持続可能な未来を創る学びのデザインを考える力を養う。										
講習目的・内容	<p>本研修では、学校現場における国際理解教育の原点を探り、探究と対話を活用したグローバル教育の実践方法を学ぶことを目的とする。授業や学級経営において異文化理解や持続可能な社会の構築を促す指導法を習得し、学習者が主体的に学ぶ環境を整える力を養う。具体的な事例を通じて、探究型学習の設計や対話を取り入れた指導法を学び、教育現場で実践できる知見を得る。</p> <p><input type="radio"/> 探究活動を含む <input type="radio"/> 省察を含む</p>										
講習計画	【時間】		【内容】								
	10:00	～	10:15	オリエンテーション							
	10:15	～	11:15	セッション1 (1) 「国際理解教育の原点と対話の力」 (講義)							
	11:15	～	11:30	セッション1 (2) 講義のふりかえり・質疑応答							
	11:40	～	12:30	セッション1 (3) 「対話の役割・実践方法」 (ディスカッション)							
	13:30	～	14:30	セッション2 (1) 「探究型グローバル教育の理論と実践」 (講義)							
	14:30	～	14:45	セッション2 (2) 講義のふりかえり・質疑応答							
	15:00	～	15:50	セッション3 探究型学習の設計と実践事例 (講義・ディスカッション)							
	15:50	～	16:00	全体のふりかえり・アンケート記入							
受講者の方へ	<p>・各会場の空調につきまして、当日の気温等に応じて調整しておりますが、会場によっては、どうしても吹き出し口とその他の場所で温度差が出てしまいます。講習当日は体温調節のしやすい服装でお越しください。</p> <p>&lt;参考図書&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多田孝志・諏訪哲郎(2024)『対話「2050年の日本の学校教育」：持続可能な未来社会に向けて』(キーステージ21)</li> <li>・佐藤真久・広石拓司(2020)『SDGs人材からソーシャル・プロジェクトの担い手へ 持続可能な世界に向けて好循環を生み出す人のあり方・学び方・働き方』(みくに出版)</li> </ul>										
その他	・本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。										